

令和５年度　森林環境譲与税の使途状況

市町村名	事業名	事業内容	事業総額（千円）				税導入の効果
			(A)+(B)+(C)	(A) うち令和5年度 森林環境譲与税 （千円）	(B) うち他の財源 （千円）	(C) うち前年からの繰越金（千円）	
武雄市	会計年度任用職員の雇用	○森林整備、意向調査、普及啓発 会計年度任用職員の雇用　1名	1,468	1,468			○森林環境譲与税事業に係る事務量の増加に対応するため、会計年度任用職員1名の雇用ができた。 ○13.93haの間伐を実施、公益的機能の発揮に繋げることができた。 ○林業事業体へ、人工造林、下刈、間伐、作業道開設延長等の事業推進を補助し、支援することができた。 ○市内の小学5年生を対象にした森川海人っ教室（森林教室）で、木工キット（万能台）を作成し、木材利用への普及促進を行った。 ○今後の荒廃森林の整備等に活用するため、森林環境贈与税の基金積立を行った。 ○税導入により森林整備のための地方財源が確保されることで、森林整備が促進され、地球温暖化のみならず、国土保全や水源のかん養など森林の公益的機能の維持・回復が図られる。
武雄市	意向調査関連業務	○意向調査 佐賀県森林クラウドシステム利用料	616	616			
武雄市	森林経営管理業務	○森林整備 市と森林所有者と森林組合の三者により森林整備の協定を締結し、除間伐等必要な森林整備を行う。	8,308	8,308			
武雄市	造林事業への嵩上げ補助	○森林整備 造林事業を行う林業事業体への補助	2,331	2,331			
武雄市	木工キット購入	○普及啓発 武雄杵島地区林業協議会が実施する市内小学校での森川海人っ教室（森林教室）で活用する木工キットの購入。	182	182			
武雄市	森林環境譲与税基金積立金	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律（平成31年法律第3号）第34条第1項に規定する森林の整備及びその促進に関する施策を推進するため武雄市森林環境譲与税基金への積立を行う。森林整備、森林環境整備等に活用。	13,326	13,326			